



# まごころをもち、 心身ともに健全な子どもを育てよう

— 生徒と共に挑戦するPTA活動の推進を図ろう —

## 学校紹介

本校は、1988年に依佐美中学校から分離独立して開校しました。刈谷市南部地区の東、知立市と安城市と隣接しており、周囲は水田に囲まれた自然豊かな学校です。学区にある野田八幡宮で毎年8月に行われる「雨乞い笠おどり」は、300年以上続く儀式で、市の無形民俗文化財に指定されています。浴衣に赤いたすきを掛け、一文字菅笠をかぶった踊り手が、雨乞い唄に合わせて踊る姿は、

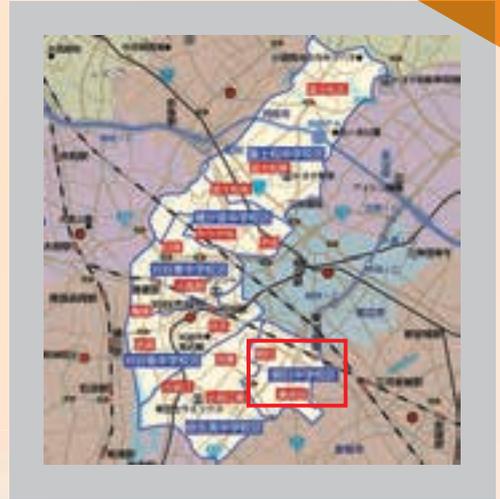


地域の歴史と願いを今に伝える貴重な文化です。校訓「まごころ」のもと、明るく健全な生徒の育成を目指し、地域と家庭、学校が連携した教育活動を展開しています。

刈谷市立  
**朝日中学校**  
PTA

## 教育目標

まごころをもち、心身ともに健全な生徒の育成をめざします



## 目指す生徒の姿

感謝の気持ちを持ち、まわりから愛される生徒

## 重点目標

- 安心安全な学校づくり
- 確かな学力の定着
- 自他を尊重する心の育成
- 健やかな身体づくり

## 校訓

「まごころ」



人の気持ちの分かる人間、人のために行動できる人間になってほしいと願い、PTA・生徒・職員の意見をもとに、平成5年3月に、校訓を「まごころ」と決定しました。「まごころをこめて行動する、まごころをもって人と接する」ことを念頭において行動できる生徒になってほしいという願いが込められています。



まごころの花「アガパンサス」



朝日魂（通称：あさだま）



朝日中マスコットキャラクター「まごころう」



# はじめに

本校PTAでは、校訓「まごころ」を受け、学校と家庭、地域が連携し合い、子どもたちを守り、育てることを願って活動を展開しています。子どもたちのまごころあふれる行動を学校内外で見られることが、PTAとして何よりの喜びとなっています。バザーや資源回収など、学校と家庭が連携し、地域の協力を得ながら目的をもち、工夫して実施している活動を中心に、本校の活動を紹介します。

1

## PTAバザー



学校行事の運営や各部活動の備品の充実を図ることを目的として、毎年6月にPTAバザーを実施しています。今年度は特に、制服、体操服等のリユース品に力を入れ、前年度末から提供していただけるようホームページ等で呼びかけた結果、例年以上に集まりました。当日は制服や体操服等の学用品を中心に、特別支援学級の生徒たちのブースや、おやじの会、就労継続支援B型の事業所のケーキやハンドメイド品、さらには、学区の事業所にも協力していただき、協力店の商品も販売しました。その結果10万円を超える収益を上げることができました。



2

## 学校保健委員会



1学期の第1回委員会では、2年生と保護者を対象に、「学ぼう!! BOUSAI」と題して防災意識を高める活動を行いました。当日は、刈谷市危機管理課、刈谷市赤十字奉仕団や市役所生活福祉課の方々をお招きして、災害発生時の備えや命を守る行動について話を伺いました。その後、災害時を想定し、各ブースに分かれて体験をしました。避難所運営ゲームや避難所の開設訓練、マンホールトイレの設営体験は、中学生を即戦力として期待する内容でした。応急処置やアルファ米の調理を学び、知識の幅を広げることで落ち着いて行動することにつながると感じました。この機会に備蓄品の検品や設備の保全を行うこともでき、毎年行うことの重要性を感じました。

2学期の第2回委員会では、1年生と保護者を対象に、西川睡眠科学研究所認定スリープマスターエキスパートの方を講師としてお招きし、睡眠の大切さについての講演会を行いました。講師の先生から、睡眠の重要性や良質な睡眠を取るためのコツを教えてくださいました。心が安定したり、免疫力が付きたりと、睡眠を取ることは、子どもにとっても、大人にとっても、大切だと分かりました。そして、適切な睡眠時間を確保するために、寝るまでの時間の過ごし方や、スマートフォンの使い方について、子どもと話し合うよいきっかけになりました。



## P T A 研修会



国際ホリスティックセラピー協会認定インストラクターの方を講師にお招きし、「心と体の調和 ～ ヨガ教室へのご招待 ～」と題して、ヨガ教室を行いました。参加された保護者の方々は緊張気味でしたが、次第にリラックスし、日常の慌ただしさから解放されていました。静かな空間で自分の呼吸や体に向き合う時間は、心から体が喜ぶ声が聞こえ、子育てや家事、仕事と毎日奮闘中の自分へのご褒美タイムとなりました。心や体が軽やかになり元気になれば、きっと子どもの笑顔やパワーにつながると思います。



## P T A 地域資源回収



生徒の様子を知ってもらい、顔を合わせたつながり連携を深めるために、P T A地域資源回収をP T A役員と委員が当番制により実施しています。月に1回、朝7時50分から8時10分まで、新聞紙・雑誌及び牛乳パックやアルミ缶、ペットボトルキャップを回収しています。また、秋には、全校生徒とP T A役員、保護者ボランティアによる全校資源回収を地域の皆様にも協力していただきながら実施しています。生徒が地域を回り、新聞紙



と雑誌を保護者の方々と共に回収しています。これらの資源回収による収益金は、教育活動の充実に役立っています。



## おわりに

子どもたちの登校の様子を見守り、あいさつを呼びかける「朝の交通立ち番」やPTA役員と生活委員による「夏休み中の見守り活動」も必要な時期に実施しています。さら

には、「PTAだよりの発行」、「学区の危険箇所調査」を行っています。回数を減らしたり、内容を精選したりしながらも、子どもの健全育成を願い、それぞれの活動をする

中で、学校と家庭、地域が顔を合わせたつながり連携できていると感じています。今後も、学校と家庭、そして地域が心を通い合わせ、手を取り合いながら工夫したPTA活動が推進されるように努めていきたいです。